

【LAシリンダー扉厚調整方法】

①LAシリンダーは標準扉厚36mmに合わせ調整しております(下左図)

②扉厚が36mmより厚い場合、シリンダーを固定しているかんざし穴にかんざし（ピン）が届かない場合があります。
かんざし穴（下中図）

③かんざし穴にピンが届かない場合は
ボディ周りのスプリングをカットし扉厚を調整していただきます。
カラーを下げるとスプリングが見えます
マイナスドライバーやピンセットでスプリングを引き出しカットしてください。（下右図）
※スプリング1巻きで2mmカラーが前に出ます。
※扉とシリンダーの間に隙間が出来ないように、調整しながらカットしてください。
※隙間が開きすぎると、パールを入れられシリンダーをもぎ取られる恐れがありますので
ご注意ください。

